# KCJS30(2018-2019) 春学期

日本語 (Session C): the 2nd semester of the third year Japanese

I. 講師 (こうし instructors)

山岡 千弘 (やまおか ちひろ) (Class Coordinator)

cy2185@columbia.edu Office Hour: by appointment

前口 織江(まえぐち おりえ)

# II. 時間

月曜日 - 金曜日

9:30 - 10:30 & 10:40 - 11:30

# III. 目標(もくひょう)

読む:いろいろなテーマの長めの文章(ぶんしょう)を読んで、正しく読む力(ちから)と単語力 (たんごりょく)、特に漢語彙(かんごい)を身(み)につける。

聞く:自然なスピードで話される日本語を理解する。よくわからなかった時は、聞きかえしたり確認 (かくにん) したりできるようになる。

書く:中上級の文法(JLPTの3級、2級レベル)をできるだけ使って、段落で(だんらくで in paragraph) 説明したり、自分が言いたいことがわかりやすく書けるようになる。

話す:中上級の文法(JLPTの3級、2級レベル)をできるだけ使って、言いたいことを段落でわかり やすく話せるようになる。

自然に会話が進められるようになる。

ACTFL-OPI standardでIntermediate-High / Advanced-lowかそれ以上(いじょう)になる。

10%

http://www.actfl.org/sites/default/files/pdfs/ACTFLProficiencyGuidelines2012-Speaking.pdf

# IV. 教科書、その他

(Required)

にほんご会話上手 (アスク出版)

Kanji in Context (The Japan Times)

(Optional but recommended to buy, also provided in DGA)

A Dictionary of Basic Japanese Grammar (The Japan Times)

A Dictionary of Intermediate Japanese Grammar (The Japan Times)

A Dictionary of Advanced Japanese Grammar (The Japan Times)

# V. 成績(せいせき)の内訳(うちわけ breakdowns)

中間テスト1 10% 中間テスト2 10% 期末テスト

小テスト10%単元 (たんげん) テスト10%宿題15%出席 (しゅっせき)・参加 (さんか)・準備 (じゅんび)20%CIP5%期末発表 (はっぴょう) と準備10%

100 - 94.0 93.9 - 90.0 89.9 - 87.0 86.9 - 83.0 82.9 - 80.0 79.9 - 77.0 76.9 - 73.0	A A- B+ B B- C+ C	69.9 - 67.0 66.9 - 63.0 62.9 - 60.0 59.9 -	D+ D D- F
72.9 - 70.0	C-		

\*中間テスト1は2月15日、中間テスト2は3月22日、期末テストは4月22日の予定(よてい)です。

- Ⅴ. このコースの約束(やくそく):しなければならないこと、してはいけないこと。
  - \* 日本語ルールを守る。

午前9時から12時までは、扶桑館(ふそうかん)の中では日本語を使う。

日本語を使うことに集中(しゅうちゅう)するために、日本語以外の言語を使う時、スマートフォン、パソコン、タブレットなどを使うときは扶桑館の外に行く。

\* 宿題は決められた日と時間(<u>出す日の午前9時30分</u>)までに出すこと。それより後に出したらチェックはするが、成績にはカウントされない。

休んだ時は、次の日の9時30分までに出す。

Redoになった時は、次の日にやり直して出し、正しく直していれば点数が上がる。

Redoしなかったら、最初の点数が成績になる。

\* 欠席 (けっせき) や遅刻 (ちこく) の時<u>は必ずe-mail</u>か電話 (075-251-4996) で先生に知らせ る。

休んだ日の当日(とうじつ)に連絡(れんらく)があった場合は、最終成績(さいしゅうせいせき)は、出席・参加点の低い点を4つ落として計算(けいさん)する。

連絡がない場合は、落とさない。

- \* 5分以上の遅刻(ちこく)は、その時間の出席・参加点から1点減点(げんてんsubtract)。
- \* 20分以上遅刻したら、その時間は欠席。(出席点は0点)
- \* 試験(中間、期末)、単元(たんげん unit) テストは、やむをえない(unavoidable)理由をのぞき、 受けられなかった試験を後で受けることはできない。
- \* 小テストはどんな理由であっても、決められた日以外に受けることはできない。 ただし、小テストの最終成績(さいしゅうせいせき)は、一番低い点2つを落として計算(けいさん)する。
- \* 何かを食べながら授業を受けない。

10: Preparation for assigned materials is thoroughly done including looking up vocabulary and kanji.

The student is able to actively participate in class activities, and their performance is smooth.

In student's preparation, unclear areas are identified clearly.

The content of the material is understood accurately.

8: Participation is active, but preparation has not been thoroughly performed including looking up vocabulary and kanji.

In the student's preparation, unclear areas are not identified clearly.

The content of the assigned material is not understood thoroughly or accurately.

Performance is not smooth in order to communicate without difficulty.

6: Lack of thorough preparation hinders active participation in class activities.

In the student's preparation, unclear areas are not identified clearly.

Half of the vocabulary and kanji are not looked up.

The content of the assigned material is only partial or greatly misunderstood.

4: Preparation has not been performed, and nor is there participation in class activities.

In the student's preparation, unclear areas are not identified clearly.

Most of the vocabulary and kanji are not looked up.

The content of the assigned material is not understood.

0: Absent